

静岡 遠州

SumiENA

\\ すみイーナ //



心もからだも「ここがいい」
しずおかけん西部地域



湖西市 浜松市 磐田市 袋井市 森町 掛川市 菊川市 御前崎市



”ふじのくにに住みかえる”
静岡県移住相談センター



【東京相談窓口】

JR有楽町駅前 東京交通会館8階 認定NPO法人ふるさと回帰支援センター
[住所] 〒100-0006 東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館8階
[TEL] 080-8017-1982
[e-mail] shizuoka@furusatokaiki.net
[受付時間] 10:00~18:00 (月・祝日を除く)

【静岡相談窓口】

静岡県庁西館6階 静岡県くらし・環境部政策管理局企画政策課
[住所] 〒420-8601 静岡県静岡市葵区追手町9番6号
[e-mail] iju@pref.shizuoka.lg.jp
[受付時間] 9:00~17:00 (土日祝日、年末年始除く)

企画・制作

静岡県西部地域局

〒438-0086 静岡県磐田市見付3599-4 中遠総合庁舎1階 TEL.0538-37-2209 FAX.0538-37-2764 e-mail: seibu-chiiki@pref.shizuoka.lg.jp

INDEX

- 03 移住好適地「遠州」
ACCESS MAP
- 05 移住者インタビュー
遠州に移住した方の生の声をご紹介します
- 07 遠州の魅力
自然・味覚・スポーツ・レジャー・
イベント・産業・歴史
- 11 8市町 移住・定住情報
全8市町の支援制度をご紹介します

人がいい
環境がいい
住みごこちがいい

「せかせか」働くより、「ゆったり」生活を支えたい。
「ぎゅうぎゅう」寝けるより、「のびのび」育てたい。
「あくせく」しないで、「わくわく」したい。

そんな暮らしが「できたらイーナ」と思ったあなた！

遠州で自分らしい日々を実現してみませんか。

遠州こと静岡県西部地域は、

自然豊かで、近隣都市へのアクセスも優れています。

一次、二次、三次と産業も多彩で、

転職・起業に支援も充実しています。

新しいことを好んでチャレンジする精神を表す

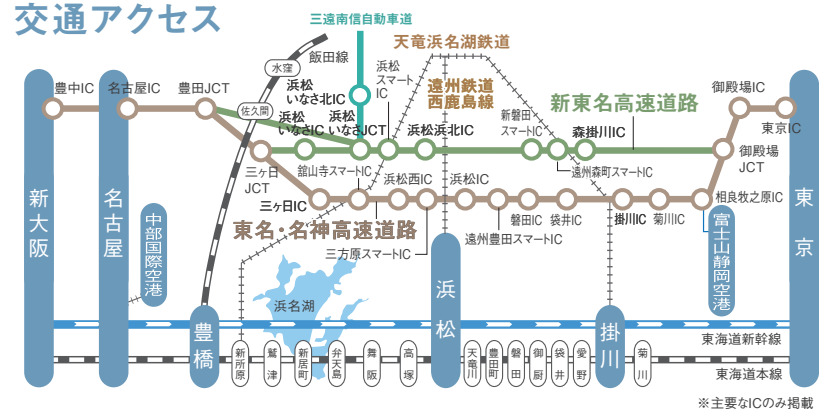
「やらまいか精神」が多くの人々に根付いています。

移住者の皆さんを、暖かく受け入れる環境が整っています。

自然がイーナ、交通の便がイーナ、遠州は住みイーナ。



交通アクセス



◆新幹線所要時間

- 東京ー浜松(ひかり約84分・こだま約115分)
- 名古屋ー浜松(ひかり約30分・こだま約45分)
- 新大阪ー浜松(ひかり約85分・こだま約120分)
- 東京ー掛川(こだま約100分) 名古屋ー掛川(こだま約60分)
- 新大阪ー掛川(こだま約130分)

◆高速道路所要時間



遠州灘



温暖な気候、豊かな自然環境
楽々アクセス、全てが揃った、移住好適地

静岡県の日照時間は
全国でもトップクラス

一年中ポカポカ

晴れの日が多く、温暖なので、一年を通してさまざまな花が咲き誇り、多種多様な作物が収穫されます。滅多に雪が降らないため、冬の外出も苦になりません。「遠州のからっ風」と呼ばれる強風が吹くこともありますが、その風を利用して干し芋などの名物が作られ、食卓を彩ってくれます。

快適アクセス

掛川・浜松の2つの新幹線駅があるので、東京・名古屋・大阪への移動が便利です。また、「東名」と「新東名」2本の高速道路があり、車での移動もらくらく。東西を結ぶJR東海道線、浜名湖北岸を走る天竜浜名湖鉄道、浜松市の都市部と郊外をつなぐ遠州鉄道など、生活に欠かせない鉄道網も整備されています。「富士山静岡空港」へのアクセスも優れています。



自分たちで理想を形にすることが楽しい



森町在住 佐野祥さん

- ◎職業/ゲストハウス経営、イベント企画運営
- ◎家族構成/夫婦、子ども1人
- ◎前居住地/沖縄県

客との交流を楽しむとともに、近隣などでのイベントの企画を行っています。夫は敷地内の古い建物のリノベーションを進め、現在は体験工房を改装中。将来的にはカフェやイベントスペースを作る予定です。

お寺での音楽イベントも定着し、地域の方々のつながりが生まれました。静岡は海も山も近く、四季折々の恵みを感じられる場所。移住前は「理想の土地」を探していましたが、今は「自分たちで理想を形にすることが楽しい」と感じています。

「ここでの暮らしを通じ、訪れる人にも「この地域っていいな」と思ってもらえる場を作っていきたいです。」



こだわりを詰め込んだ絶景のゲストハウス



自然の中での暮らしと知恵、古き良きものを受け継ぎたい

便利さと自然のバランスがちょうど良かった



菊川市在住 安田順さん

- ◎職業/茶商
- ◎家族構成/夫婦、子ども2人
- ◎前居住地/東京都

「移住しよう」、最初にそう考えたのは私でした。きっかけは、湖西市に住む妻の両親の持病と、娘たちを自然の中で育てたいという思いでした。

とはいえ、東京育ちの娘たちは「友達と離れたくない」「田舎はつまらなさう」と反対。しかし、それは杞憂にすぎず、移住後すぐになじみました。近所の方々が温かく迎え、まるで家族のように見守ってくれたからです。気づけば、娘たちも新しい環境を楽しみようになりまして。

移住先に菊川を選んだのは、便利さと自然のバランスがちょうど良かったからです。駅や高速道路が近く、東京や名古屋へも行きやすい。



現在の通勤時間は車で15分、家族と過ごす時間も激増



日本茶インストラクターの資格を取得

それでいて地域交流が盛んで、安心できる環境がありました。

私は東京での仕事を続けたため、最初の一年は東京と菊川を行き来する生活。しかし、「地域に貢献したい」と考えていた私は、2年目に茶商へ転身しました。

静岡茶の魅力を広めることが今の私の仕事です。生産者が減れば、お茶も手に入らなくなる。それを防ぐため、多くの人がお茶の価値を知ってもらい、地域の産業を守り、更に盛り上げていきたいと思っています。

ちようど良い住環境と仕事環境が

「遠州」に移住したきっかけでした。



干渉しすぎず、それでいて温かく迎えてくれる



浜松市在住 小川悠都さん

- ◎職業/デザイナー、コワーキングスペース経営
- ◎家族構成/夫婦
- ◎前居住地/京都府

干渉しすぎず、それでいて温かく迎えてくれる人達がいいます。「かんざんじマルシェ」に足を運び、地域とのつながりが広がりました。ポランティアを通じて仕事の依頼も受け、今では館山寺温泉のPR活動にも関わっています。

観光地としての魅力が詰まったこの街には、デザインの力で貢献できることがたくさんあります。デザイン事務所兼住宅では、私がデザインした地域ならではの手ぬぐいを販売しています。地域とともに価値を生み出せるのは、都会では味わえなかったやりがいです。

館山寺の空気は心を軽くしてくれます。晴れた空を眺めるだけで前向きになれる。新しい挑戦をしたい人には最適な環境です。



5分歩けば砂浜が美しい浜名湖のビーチへ

馬の世話をしながら働ける生活に惹かれ



袋井市在住 佐久間郁雄さん

- ◎職業/農業
- ◎家族構成/夫婦、子ども2人、義父母、義祖母
- ◎前居住地/神奈川県

幼い頃から馬が好きで、御殿場の乗馬クラブでインストラクターをしていました。そこで出会ったのが馬術の選手だった妻。結婚を機に、馬と暮らせる環境を求め、妻の実家がある袋井へ移住しました。

義祖父が農業をしていたため、農機具が揃っていたのは幸運でした。馬の世話をしながら働ける生活に惹かれ、一から農業を学びました。

ちようどその頃、浜松でブルーベリー栽培が盛り上がり始めていた時期で、運よくブルーベリー部会に入ってもらったことができました。そこから学びながら、今では米やみかんも育てています。



地元のお祭りや幼稚園などでポニーとの触れ合いも

農業に休みはありませんが、家族との時間を大切にできます。子どもの行事に参加したり、動物の世話をする時間もあります。

台風や猪による被害、価格の暴落など大変なこともありました。でも、「万一、会社で理不尽な目に遭うよりも、まだ、自然にやられる方がいい」と思っています。

農業は大変ですが、「無理せず続けること」が大切です。楽しみながら続ける。それが美味しいものを作るコツです。

今では、私のブルーベリーが学校給食やスイーツ店で使われています。美味い！と言ってももらえるのがやがりがい。これからも感謝を忘れず、馬と家族と共に農業を続けていきます。



馬房には現在3頭のポニーを飼育

遠州の魅力



▲ヤマハスタジアム【磐田市】
観戦しやすい日本一!と評判。ジュビロ磐田のホームゲームの日には巨大バックスタンドがサックスブルーに染まる。



▲湖西連峰ハイキングコース【湖西市】
浜名湖を見下ろしながら標高400m前後の山脈を歩く。初心者にも優しく、家族連れにも人気。



▲火剣山キャンプ場【菊川市】
大自然に囲まれた四季を味わえるキャンプ場。バンガロー、オートキャンプサイト、温水シャワー施設も完備。



ならこの里キャンプ場【掛川市】
森と清流に囲まれた、四季折々の自然が美しいキャンプ場。バンガロー、コテージも利用可能。



▲はままつフラワーパーク【浜松市】
四季折々約3,000種の植物が咲き誇る。「大噴水ショー」や園内を走る「フラワートレイン」も人気。



Sports
Leisure



▲掛川花鳥園【掛川市】
鳥と花の魅力が楽しめるテーマパーク。約100種600羽の鳥がおり、鳥たちと直接触れ合えたり、記念写真撮影ができる。迫力満点のバードショーもある。

▲森林体験の里 アクティ森【森町】
豊かな自然の中で、創作体験工房やアウトドア体験フィールド、地場産品の販売所や地元食材を使用したレストランなどを備えた複合型体験施設。

▲エコパスタジアム【袋井市】
5万人収容の多目的競技場。スポーツや音楽、文化・芸能まで、さまざまなイベントを開催。2002年サッカーW杯開催。2019年ラグビーW杯で日本がアイルランドに歴史的勝利。



▲御前崎海岸【御前崎市】
毎秒10m以上の強風が吹く世界に誇るセイリングスポット。世界中からプロサーファーが訪れる。



▲竜洋海洋公園【磐田市】
大型遊具やスポーツ施設、キャンプ場、入浴施設などを備えた海辺の公園。夏はプールもオープン。



▲御前崎灯台【御前崎市】
1874年から海の安全を守り続ける白亜の灯台。伊豆半島、富士山、遠州灘など360度見渡せる。令和3年に国重要文化財に指定。

遠州は、食べ物が美味しい、祭りが熱い、スポーツが盛ん、偉人が多い。「やらまいか」というチャレンジ精神が旺盛な遠州では、日々の暮らしをとことん楽しめるステージが整っています。



▲浜名湖【浜松市・湖西市】
周回141km、太平洋と接する汽水湖。鯉などの養殖地として知られ、マリンレジャーも盛ん。



▲桶ヶ谷沼【磐田市】
国内のトンボのうち約3分の1の種類が確認されている沼。四季折々の野鳥や水生植物も観察できる。

▲千框の棚田【菊川市】
日本の原風景を思わせる美しい棚田。地元では千框と呼ばれ、今でも6月に田植え、10月に稲刈りが手作業で行われる。

自然
Nature

味覚
Taste



▲朝採りとうもろこし
甘々娘、甘太郎など、甘くて生でも食べられる品種が評判。5月下旬から9月にかけて出荷。



▲三ヶ日みかん
日当たりのいい傾斜地で育つ三ヶ日みかんは、糖度が高く、酸味のバランスが絶妙で、コクを感じる美味しさ。100%果汁のジュースも人気。



▲お茶
県内有数の茶産地で、深蒸し茶、浅蒸し煎茶など種類も豊富。産地ごとの美味しさを楽しめる。



▲マスクメロン
品種名を訳すと「伯爵のお気に入り」。その名の通り、美しい網目と極上の甘みと香りが特徴。

うなぎ
蒲焼き、白焼き、ひつまぶし、肝焼きなど食べ方もいろいろ。養殖・加工業者の直売所もある。



▲三倉・大久保地区【森町】
起伏豊かな山肌一面に広がる茶畑、点在する民家。農の営みと暮らしが息づく絶景が広がる。



▲あらさわふる里公園【御前崎市】
里山の豊かな自然を散策できる。4~5月、約70匹が空を泳ぐ「鯉のぼりあげ」は圧巻。



▲浜松餃子
たっぷりの野菜と薄めの皮、円形に焼きあげた中央に、もやしを添えるのが定番のスタイル。



▲カツオ
活きのいい春の「初カツオ」から脂がのった秋の「戻りカツオ」まで、折々の味わいを堪能。





▲オートバイ

本田宗一郎を育んだ遠州は原動機付自転車発祥の地。ホンダ、ヤマハ、スズキという世界的バイクメーカーがこの地で誕生。その技術を支える部品の製造会社が集積している。



▲楽器

楽器生産・販売量が世界トップクラスのヤマハ、カワイを中心に、中小の協力メーカーが集まっている。



▲林業

「天竜美林」は日本三大大人工美林のひとつ。間伐材は家づくりなどに活用。



▲自動車

トヨタ、ホンダ、スズキ発祥の地で、昭和30年に日本初の軽自動車が生じた遠州。大手自動車メーカーを支える自動車部品の製造会社が集積している。

産業 Industry



▲農業

イチゴなどの施設園芸が盛んで新規就農者が産地を支える重要な担い手となっている。



▲茶

日本一の茶どころ静岡県西部地域には、「特蒸し茶」「深蒸し茶」など特徴ある産地として有名な中遠茶産地の他、西遠地区がある。



◀ふくろい遠州の花火【袋井市】

花火と音楽で夜空を彩る「メロディースターメイン」、迫力満点の「空中ナイアガラ大富士瀑布」は必見。

▲浜松まつり【浜松市】

昼間は大風がまう風揚げ合戦、夜の御殿屋台の引き廻しと激練りは圧巻。浜松っ子の熱い3日間が展開される。

▶潮海寺 八坂神社・祇園祭り【菊川市】

市の無形民俗文化財に指定されている「潮海寺祇園おはやし」に合わせて、屋台が仁王像の石段を下り、上がりする。



▲浜松まちなかコンサート【浜松市】

浜松駅前北口広場がコンサート会場に！市内ジャズ団体の演奏や合唱団体の歌声を無料で楽しめる。

イベント Event



▲掛川祭【掛川市】

毎年10月上旬に掛川駅北側の市街地を中心に開催。3年に1度行われる大祭では、「大獅子(仁藤町)」など三大余興が披露される。

山名神社天王祭舞楽【森町】

夕刻から奉納される舞楽の中でも、昆虫のかつらをつけて舞う「蠅螂の舞(とうろうのまい)」は全国的にも珍しい。国の重要無形文化財。



▲遠州新居手筒花火【湖西市】

笛・太鼓・ほら貝が鳴り響く中、手にした筒は火柱をあげ、火の粉がふりかかる。江戸中期から続く伝統行事。市指定無形民俗文化財。



▲遠州横須賀 三熊野神社大祭【掛川市】

シタツ！シタツ！の掛け声とともに、神輿の御渡りと華やかな13台の祢里(ねり)が引き廻される。



◀見付天神裸祭【磐田市】

夏の夜、ふんどしと腰巻をつけた約千人の氏子が町を練り歩き、拝殿内の鬼踊りで最高潮を迎える奇祭。国の重要無形民俗文化財。

▶熊野の長藤【磐田市】

謡曲「熊野」で有名な熊野御前の墓がある行興寺。樹齢800余年の天然記念物をはじめ、1.5mもの長藤が境内に咲き誇る。



▲新居関跡【湖西市】

入鉄砲と出女を厳しく取り締まった関所跡。安政年間の建造で、日本で唯一関所建物が現存している。国指定特別史跡。

歴史 History



◀掛川城【掛川市】

山内一豊が10年間城主を務め、天守閣や城下を整備した東海の名城。御殿と太鼓櫓は江戸時代の建造物。

遠江國一宮 小國神社【森町】

遠州の小京都を代表する古刹。境内は古代の森と呼ばれ、大社造りの神殿を囲うように樹齢数百年の老杉が茂る。桜や紅葉の花見スポット。



▲旧見付学校【磐田市】

現存する日本最古の木造擬洋風小学校校舎で、国の史跡に指定。



▲法多山 尊永寺【袋井市】

725年聖武天皇の勅により創建された真言宗の寺。参拝帰りは、名物「厄除け団子」でちょっと一服。



磐田市

いわたし

人口: 166,684人
面積: 163.45km²
世帯数: 71,001世帯

●問合せ先: 磐田市役所 政策推進課
●電話: 0538-37-4805
●ホームページ: <https://www.city.iwata.shizuoka.jp/>



磐田市は、Jリーグ「ジュビロ磐田」ラグビー「静岡ブルーレヴズ」の活動拠点であり、スポーツのまちとして全国的にも有名で、日常生活にスポーツが溶け込み、スポーツライフを楽しむことができるのが魅力です。子育て支援では子どもたちをど真ん中に「安心して子育てできる磐田」を掲げ、支援体制の充実に取り組んでいます。磐田市で「いいわたくし暮らし」しませんか？

【自慢POINT】

- ①サッカーやラグビー、卓球などスポーツを身近に感じられるまち
- ②新東名も東名も利用できる!アクセス良好なまち
- ③子育て支援センターが充実!安心して子育てができるまち
- ④山と海、川に沼。キャンプや釣りなど趣味を楽しめる自然豊かなまち



支援区分	制度	制度概要	問合せ先	TEL
就労	UIJターン就職を応援!	中京圏・首都圏の学生を中心に、業界フェアや交流会を開催。また、転職・再就職希望者向けのイベントも実施。Uターン就職した方には、奨学金の返済を一部支援しています。	経済観光課	0538-37-4819
子育て	子育て施設が充実!	市内に12か所ある子育て支援センターや、こども図書館「ひと・ほんの庭 にこっと」など、子育て中の親子が楽しく利用できる施設がたくさんあります。	こども若者家庭センター	0538-37-2012
住居	既存住宅を活用した住宅取得を応援!	市内の既存住宅を取得、建替え、リフォームした際にかかった費用の一部を補助しています。移住世帯や子育て・若者世帯には最大150万円の補助金を交付しています。	建築住宅課	0538-37-4851
ホームページ	磐田市移住サイト	https://www.city.iwata.shizuoka.jp/iwatashi/index.html		
	おかえり!いらっしやい!磐田市へ	https://iwata-de.com/		
	いわた子育て応援サイト	https://www.city.iwata.shizuoka.jp/1006547/index.html		

湖西市

こさいし

人口: 58,079人
面積: 86.56km²
世帯数: 25,163世帯

●問合せ先: 湖西市役所 企画政策課
●電話: 053-576-4910
●ホームページ: https://www.city.kosai.shizuoka.jp/kosai_saiko/index.html



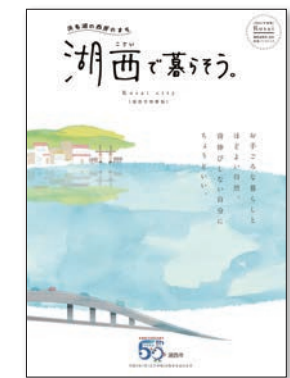
湖西市は、浜名湖と遠州灘、湖西連峰に囲まれた自然あふれる美しいまちです。トヨタグループの礎を築いた豊田佐吉翁の出身地であり、自動車などの製造業が盛んな「モノづくりのまち」でもあります。日用品の買物は市内で、大型ショッピングモールへのお出かけも車で30分。自然と便利が共存するまち「湖西市」です。

【自慢POINT】

- ①海、山、湖の魅力が“ぎゅっ”とつまったコンパクトシティ
- ②産業が盛んで、働く場所がたくさん!
- ③日本の「ほぼ真ん中」東京や名古屋、大阪へのアクセスが便利
- ④18歳(高校3年生相当)までのこどもの医療費が無償



支援区分	制度	制度概要	問合せ先	TEL
住居	湖西市移住定住支援制度	結婚・住宅購入のライフステージにあわせ、『新婚さん「こさい」へおいでん新生活応援金』・『住もっか「こさい」定住促進奨励金』の各制度を用意し、若い世代の移住定住を応援します。	企画政策課	053-576-4910
住居就労	わへくわく「こさい」で新生活奨学金返還支援補助金	市内の対象企業に就職し市内に住む方に、企業と市が連携して最大72万円の奨学金返還支援を行います。	企画政策課	053-576-4910
子育て	こども医療費の助成	0歳から高校生相当年齢までのこどもの、保険診療対象となる入院・通院・調剤にかかる医療費の自己負担額と入院時食事療養費標準負担額を全額助成。県内の医療機関であれば、窓口で受給者証を提示するだけで助成されます。	こども政策課	053-576-1813
ホームページ	湖西市定住支援情報サイト 湖西で暮らそう。	https://www.city.kosai.shizuoka.jp/kosai_saiko/hojoseido/index.html		
	わへくわく「こさい」で新生活奨学金返還支援補助金	https://www.city.kosai.shizuoka.jp/kosai_saiko/hojoseido/9755.html		
	湖西市ウェブサイト	https://www.city.kosai.shizuoka.jp/		



袋井市

ふくろいし

人口: 88,429人
面積: 108.33km²
世帯数: 36,947世帯

●問合せ先: 袋井市役所 企画政策課
●電話: 0538-44-3158
●ホームページ: <https://www.city.fukuroi.shizuoka.jp/>



挑戦する人を応援するまち、袋井市。「新しい生活を始めたい」「働きながら子育てしたい」「自分の出番を探したい」「趣味や特技で仲間と繋がりたい」「夢をあきらめず、もう一度挑戦したい」等々…。夢を抱き、次の一步を踏み出す人を、袋井市は応援します。

【自慢POINT】

- ①高齢化率の低い若いまち(静岡県下23市トップ)
- ②ラグビーW杯で日本代表が世界に衝撃を与えたエコパスタジアム
- ③クラウンメロン、法多山のだんご、ふくろい遠州の花火が市民の誇り
- ④海・山・公園が身近にある。遊びが広がるロケーション



支援区分	制度	制度概要	問合せ先	TEL
まちづくり	協働まちづくり事業	市民活動団体等からのアイデアに富んだ提案を活かし、官民協働のまちづくりに挑戦しています。志をもった様々な団体や個人が、袋井をフィールドに活躍しています。	協働まちづくり課	0538-44-3107
子育て	こども若者家庭センター	妊産婦の「ワンストップ相談窓口」を設置。妊娠から子育て期まで切れ目なく支援し、安心な子育てをサポートします。	こども政策課 (R7.4~)	0538-44-3184
教育	幼小中一貫教育	袋井市では小中学校の9年間に3歳児から5歳児までの幼児教育を加えた12年間を通して、一貫教育カリキュラムに基づいた教育を行うことで子供たちの力を育成します。	教育企画課	0538-86-3221
ホームページ	袋井市移住・交流ポータルサイト	https://fukuroi-iju.jp/		
	就職情報サイト「ふくろいdeあつまろう」	https://fukuroi-de.com/		



浜松市

はまつし

人口: 788,985人
面積: 1,558.11km²
世帯数: 355,283戸

●問合せ先: 浜松市役所 市民協働・地域政策課
●電話: 053-457-2243
●ホームページ: <https://www.city.hamamatsu.shizuoka.jp>



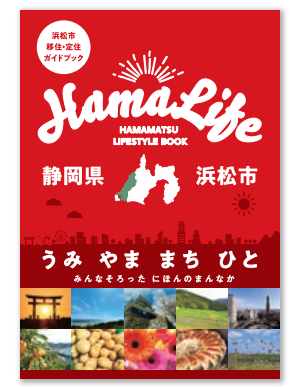
都会の暮らしの便利さがあり、田舎ののどかさもある。起業やものづくりのエネルギーにあふれ、充実した子育て支援や医療体制で、あらゆる世代が暮らしやすい。日本をぎゅっと濃縮したような素敵な街、それが浜松市です。

【自慢POINT】

- ①都会の便利と田舎の癒し、両方あってちょうどいい
- ②豊富な企業数と充実のサポート体制で自分らしく働くを実現
- ③地産地消で海・山・大地の幸を満喫!
- ④日本の“ど”まんなか、東へ西へ楽々アクセス



支援区分	制度	制度概要	問合せ先	TEL
就労	UIJターン就職支援	浜松市内の企業約2,300社の求人情報と就労に役立つ情報を掲載し、就職活動を応援しています。	労働政策課	053-457-2115
住居	ハマライフ住宅取得費等補助金	浜松市では、市外からの移住者に対して、住宅取得などにかかる費用を最大100万円補助します。	市民協働・地域政策課	053-457-2243
住居就労	浜松移住センター	暮らしの情報から住まい、仕事のことなど寄り添って相談を行っています。山に暮らしたい方、まちに暮らしたい方、なんでもご相談ください。	市民協働・地域政策課	053-457-2243
ホームページ	浜松市公式求人情報サイト 浜松就職・転職ナビ JOBハマ!	https://www.shigoto-hamamatsu.com		
	はじめよう、ハマライフ	https://www.city.hamamatsu.shizuoka.jp/hamalife/		
	浜松市公式ホームページ	https://www.city.hamamatsu.shizuoka.jp		



菊川市

きくがわし

人口: 47,541人
面積: 94.19km²
世帯数: 18,970世帯

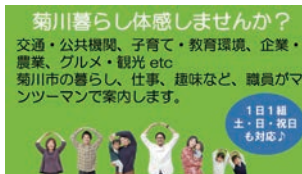
●問合せ先: 菊川市役所 総務部 市長公室
●電話: 0537-35-0924
●ホームページ: <https://www.city.kikugawa.shizuoka.jp/>



静岡と浜松のほぼ真中に位置し、市内にはJR菊川駅、東名菊川IC、近隣にはJR東海道新幹線掛川駅、富士山静岡空港などを有する利便性に富んだまちです。また豊富な自然や公園、医療施設や保育施設など働く子育て世代をサポートする環境が充実しています。年間を通して温暖な気候と穏やかな雰囲気と併せています。利便性を兼ね備え、心の余裕を満たすまちにぜひお越しください。

【自慢POINT】

- ①通勤通学もスイスイ、お出かけもラクラク〜アクセス良好なまち〜
- ②充実した保育、教育、公園〜子育てしやすいまち〜
- ③豊かな自然環境〜日本の原風景が残るまち〜
- ④東には日本一の大茶園、南には水田地帯〜農業が輝くまち〜



菊川暮らし案内
詳細はこちら→



支援区分	制度	制度概要	問合せ先	TEL
住居	若者世帯 定住促進 補助事業	若者世帯(満40歳未満)が菊川市内に定住するため住宅を取得した場合、交付条件を満たせば取得費用の一部を補助します。補助額上限25万円※三世帯同居又は隣接住宅の場合は上限40万円	都市計画課	0537-35-0957
子育て	リフレッシュ・ 一時保育事業	菊川市に住所を有し、保育園・幼稚園等に在籍していない就学前の児童を対象に、保護者の病気や学校行事等の社会的及び私的的理由により一時的に児童を保育する制度です。利用料金(食事料を含む) 4h未満1,100円 4h以上8h以内2,200円	こども政策課	0537-37-1131
就労	就労 支援事業	市内企業を紹介する「就職情報誌」を発行し、就職を支援。さらに、ハローワークと連携し、就労相談窓口「なでしこワーク」を毎月開催。定期的に就労セミナー、企業面接会を実施しています。	商工観光課	0537-35-0936
ホームページ	静岡県菊川市移住・定住サイト きくがわ 茶柱生活	https://shiwawasenowa.jp/		
	菊川ですくすく子育て応援サイト	https://www.city.kikugawa.shizuoka.jp/kosodate/kikusuku/index.html		
	移住・定住情報 菊川で暮らそう	https://www.city.kikugawa.shizuoka.jp/kikakuseisaku/ijyuuteijyu.html		

森 町

もりまち

人口: 17,232人
面積: 133.91km²
世帯数: 6,709世帯

●問合せ先: 森町役場 定住推進課
●電話: 0538-85-6321
●ホームページ: <https://www.town.morimachi.shizuoka.jp/>



森町は三方を山々に囲まれ、町中央を清流「太田川」が流れるどこか京都に似た風情を感じる町。豊かな自然、歴史を感じる町並み、伝統と文化がぎゅっと詰まっていて、静岡の中でも高級茶の産地としても有名です。温暖な気候と恵まれた環境、人を育てる教育に力をいれた健康長寿の町。子育てにも終の棲家としてもふさわしい町です。

【自慢POINT】

- ①新東名高速道路のICが町内に2か所! 抜群のアクセス性
- ②豊富な自然と農の恵み、懐かしい日本の原風景が残るまち
- ③公立病院やアリーナ等の施設、健康福祉・子育て支援も充実
- ④四季折々楽しめるはなのまち、神社・仏閣・工芸、伝統のまち



支援区分	制度	制度概要	問合せ先	TEL
子育て	子ども医療費 助成制度	0歳から18歳(高校生相当年齢)までの子どもの、保険診療分の通院自己負担額と入院時食事療養費を全額助成します。	健康こども課	0538-86-6330
	森っ子就学 応援金	新入学生を祝い、就学準備等の経済的負担を軽減するため、小学校・中学校・高等学校等に入学される児童・生徒の保護者へ応援金を交付します。小中学校入学:1人につき3万円 高等学校等入学:1人につき5万円		
結婚	住もうよ森町 新婚さん応援金	結婚に伴う新生活を始めるご夫婦のスタートアップに必要な費用の一部を補助します。	定住推進課	0538-85-6321
住居	空き家・空き地 バンク制度	町内の利活用可能な空き家を掘り起こしてバンク登録し、広く情報を公開します。また、物件と利用希望者をつなぐ「空き家マッチングツアー」を開催します。	定住推進課	0538-85-6321
ホームページ	森町移住定住推進サイト TENCOMORI	https://www.town.morimachi.shizuoka.jp/ijyu/index.html		
	子育て応援サイト「もりっこ」	https://www.town.morimachi.shizuoka.jp/morikko/index.html		

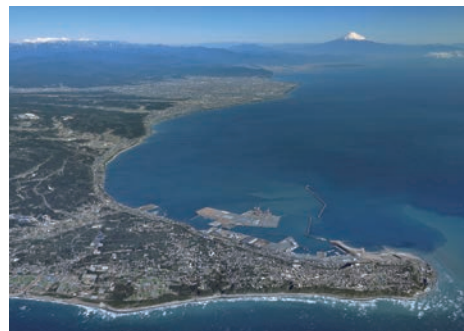


御前崎市

おまえざきし

人口: 30,288人
面積: 65.57km²
世帯数: 12,100世帯

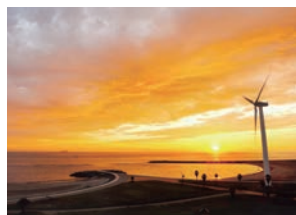
●問合せ先: 御前崎市役所 企画政策課
●電話: 0537-85-1161
●ホームページ: <https://www.city.omaezaki.shizuoka.jp/>



御前崎市は太平洋に面し、灯台と一体となった美しい海岸を有し、北部には牧之原台地の茶園が広がり、海と山と豊かな自然に恵まれたまちです。日照時間が長く、温暖な気候にも恵まれています。子どもからお年寄りまでみんなが手を取り合って、誰もが安心して住みやすいまちづくりを進めています。

【自慢POINT】

- ①海と山と豊かな自然に恵まれたまち
- ②海産物や農産物、畜産物など食材が豊富なまち
- ③地域のつながりが強く、人が温かいまち
- ④安心して子育てができるまち



支援区分	制度	制度概要	問合せ先	TEL
結婚	結婚新生活 支援補助金	結婚に伴う住居費など、ご夫婦の新生活にかかる費用の一部を補助します。	企画政策課	0537-85-1161
住居 就労	移住・就業支援 事業補助金	東京圏から御前崎市に移住して就業または起業等した方に対し、補助金を交付します。	企画政策課	0537-85-1161
子育て	子ども医療費 無料化	保険診療分の子ども(0歳から高校生相当年齢まで)に係る通院、入院治療費と入院時食事療養費の自己負担分を無料化します。	こども未来課	0537-85-1120
ホームページ	御前崎市公式ホームページ	https://www.city.omaezaki.shizuoka.jp/		
	御前崎市観光サイトLIKE AN OMAEZAKI	https://www.city.omaezaki.shizuoka.jp/kanko/		

掛川市

かけがわし

人口: 115,419人
面積: 265.69km²
世帯数: 47,451世帯

●問合せ先: 掛川市役所 観光・シティプロモーション課
●電話: 0537-21-1121
●ホームページ: <https://www.city.kakegawa.shizuoka.jp/>



新幹線掛川駅や2つの高速道路ICがあり、交通アクセスが良く全国への行き来が便利なまちです。「掛川城」をはじめ、歴史、文化の風情を楽しめます。市の中心部からは、車で約30分で海、山、川があり、多くの公園も整備され、子どもが思いきり遊べる自然と共に成長できるまちです。

【自慢POINT】

- ①新幹線、東名・新東名高速道路でアクセス抜群。空港も近接!
- ②城下町、宿場町の歴史ある街並みと文化が薫るまち
- ③世界に誇る茶産地! 特産「深蒸し掛川茶」
- ④進学や就職に実績のある地域密着型の高校が複数立地



支援区分	制度	制度概要	問合せ先	TEL
子育て	子育て 総合案内サイト 「かけっこ」	子育てカレンダーや子育てアドバイス、子育て施策など子育てに役立つ情報をたくさん掲載しています。	こども政策課	0537-21-1211
住居	子育て世代向け 認定住宅補助制度	子育て世代向け住宅に認定された一戸建て住宅の新築等をされた方へ最大35万円を補助します。増築、修繕、模様替え又は購入も対象となります。	都市政策課	0537-21-1152
就労	創業支援相談	土日に無料起業相談を実施しています。独立・開業に必要な基礎知識や、資金調達方法、販路開拓まで、ワンストップで支援しています。経営でお悩みの方の相談にも対応します。	産業労働政策課	0537-21-1125
ホームページ	掛川市移住サイト「あつたかLife」	https://www.kakegawa.ne.jp/		
	掛川市HP	https://www.city.kakegawa.shizuoka.jp/gyosei/ijyu.html		
	掛川市子育て総合案内サイト「かけっこ」	https://kakegawa-kakekko.appspot.com/		

